

第6章 数値目標

本計画を推進していくために、各関係者が互いに連携して取り組んでいくとともに、取り組みの成果を客観的に把握できるように数値目標を設定します。

項目	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
◆食育に関心を持つ町民の割合の増加	※55.6%	80%
◆学校給食において使用する島内産青果物割合(重量)の増加	9.1%	10.0%
◆栄養バランスに配慮した食生活を送っている町民の割合の増加	※45.3%	60%
◆島の伝統的な料理や作法を継承し、家族などに伝えられる人の割合の増加	※18.6%	40%
◆「弁当の日」の実践校を増やす	1校	3校
◆朝食を毎日食べる人の割合の増加	※82.0%	90%
◆意識して島内産の野菜や水産物を活用する人の割合の増加	※46.3%	60%
◆一日に野菜を「350g」以上食べている人の割合の増加	※27.0%	50%
◆食品ロス削減のために何かしら行動をしている人の割合の増加	※73.6%	90%

※現状値は、本町小学生(5～6年生)・中学生(全学年)・小中学生保護者・無作為選出による40～80歳台の町民を対象に実施した「食育・地産地消に関するアンケート」の結果より記載しています。

アンケート全体の集計結果は、喜界町ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。